

11月29日 会員卓話



本間 守

私は、1960年、昭和35年に都内で生まれました。

今では考えられませんが、大変体の弱い子供で、母の背におぶられながら3件の病院を毎日のように、はしごしていたとのこと。病院の先生からも「育たないかもしれない」といわれたと母は、話しておりました。その頃は、父の商売もうまくいっておりましたので無事に育ちました。

小学校に入れる少し前に、父の商売が上手いなくなり、一家は夜逃げ同然で足立区のはずれの小さな借家に引っ越しました。それからは、ずっと貧乏な生活でした。でもその頃の足立区は、殆どが貧乏な人でしたので、それなりに楽しかった思い出がたくさんあります。

公立の小学校、中学校、都立の足立工業に進み、アルバイト、暴走、女性にのみに興味を抱く立派な不良にと育っていきました。

学校、警察からよく呼び出しがありその都度、母に心配と迷惑を掛けました。

でも、そのころから要領が良く、どうにかこうにか高校を卒業出来ました。

就職をしましたが、なかなかひとつの仕事に定着できず、1、2年働くと辞めてしまいました。30歳少し前に営業職に就き、結婚後は一つの会社で10年以上努められました。ロータリーの皆さんとはちがい、そのままサラリーマンで過ごすはずでしたが、社長と大喧嘩になり会社を辞めました。

そこから現在の保険会社の研修生制度に募集し3年2ヶ月の研修を終了し、代理店として独立致しました。ですから商売を始めてまだ10年です。

ロータリーに入り、皆さんと知り会えたことはとても楽しく良いことです。これからも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。